

教科 図画工作科	学年 第4学年
----------	---------

題材名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
いろいろ絵の具の研究所	2	知 身のまわりのものを使って絵の具遊びをしよう。	身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、つくり出した形や色などの感じがわかっている。
		思 絵の具の新しい使い方を見つけよう。	身の回りのものを工夫して使ったり、思いついたものなども試したりして、絵の具遊びをしている。
		学 思いがけない形や色をたのしもう。	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方を見つけたりしている。
お気に入りの形	2	知 いろいろな形の表し方を工夫しよう。	粘土に触れたり動かしたりして、形の感じや変化がわかっている。
		思 粘土をつけながら、どんな形にしたいか考えよう。	握る、かき出す、ねじる、積み上げるなど、手や用具を使いながら、いろいろな形の表し方を工夫している。
		学 粘土の感触を味わいながら、つくことをたのしもう。	粘土をつけたりのぼしたりしてできた形などの感じをもとにイメージを広げ、どのような形にしていきたいか考えている。
木々を見つめて	4	知 色づくりや筆使いを工夫しよう。	身近にある木々を見たり、触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっている。
		思 木を見たり触ったりして、表したいことを考よう。	絵の具を使って、色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて表し方を工夫している。
		学 木を描くことをたのしもう。	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。
つないで組んで、すてきな形	4	知 紙バンドの組み合わせ方やつなぎ方を工夫しよう。	身近にある木々に興味をもち、自分なりの木を描くことをたのしもうとしている。
		思 使ったり飾ったりするものを考えよう。	紙バンドを曲げたり折ったり、組み合わせたりして、形や色の感じがわかっている。
		学 作品を使ったり飾ったりしてたのしもう。	紙バンドを曲げたり折ったりしながら、表したいことに合わせて組み合わせ方やつなぎ方を工夫している。
みんなでたのしい だんボールランド	2	知 段ボールの切り方やつなぎ方を工夫しよう。	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ったり飾ったりするものを思いつき、どのようにつくっていくか考えている。
		思 段ボールでどんなことができるか考えよう。	紙バンドの特徴を生かして、使えるものや飾りをつくることをたのしもうとしている。
		学 友達と力を合わせて活動しよう。	段ボールを切ったりつないだりして、形や色の感じがわかっている。
紙の箱だいへんしん	4	知 箱のつくり方や組み合わせ方を工夫しよう。	体全体を使って、切り方やつなぎ方を工夫し、段ボールの形を変えていく活動を工夫してつくっている。
		思 使ってたのしい小物入れを考えよう。	段ボールの形や色の感じや活動場所の感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら造形的な活動を思いついたり、段ボールの形を変化させたりしながら、どのように活動するかを考えている。
		学 小物入れをたのしくつくろう。	自分の思いを追求したり友達と協力したりしながら活動をしようとしている。
		知 箱のつくり方や組み合わせ方を工夫しよう。	色厚紙を折ったり、切ったり、箱を組み合わせたたりながら、形や色などの感じがわかっている。
		思 使ってたのしい小物入れを考えよう。	はさみやカッターナイフについての経験を生かしながら、表したい小物入れのイメージに合わせて箱のつくり方や組み合わせ方を工夫している。
		学 小物入れをたのしくつくろう。	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ってみたい小物入れを思いつき、表し方やどのようにつくっていくかを考えている。
			小物入れをつくることにたのしく取り組もうとしている。

題材名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
へんてこ山の物語	4	知 描く材料を選んだり、形や色などを工夫したりしよう。	「へんてこ山」を描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。 描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、表したい「へんてこ山」の形や色などの表し方を工夫している。
		思 へんてこ山の形から、お話を考えよう。	「へんてこ山」の形から想像を広げ、思いついたお話をどのように表すか考えている。
		学 へんてこ山を描くことをたのしもう。	「へんてこ山」を描くことをたのしもうとしている。
どろどろカッチン	4	知 布の形や固め方を工夫しよう。	布や芯材に触れたりしながら、形などの感じがわかっている。 布や液体粘土の特性を生かして、布の形や固め方を工夫している。
		思 布が固まった形から、表したいことを考えよう。	固まった布の形から、自分のイメージを広げ、表したい世界やものなどを思いつき、どのように表すかについて考えている。
		学 液体粘土の感触を味わおう。	液体粘土の感触を味わいながら活動に取り組もうとしている。
小さくなって遊びにいこう	4	知 身のまわりのもので遊んでいる様子が伝わるように表し方を工夫する。	身のまわりのものを見たり、それに触れたりしながら、形や色などの感じがわかっている。 表したい様子が伝わるように、表し方を工夫している。
		思 身のまわりのものの形や色などから遊びを考える。	小さくなった自分が身のまわりのもので遊ぶ様子を想像し、表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。 友達のアイデアや表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
		学 身のまわりのもので遊ぶ様子を絵に表すことをたのしむ。	身のまわりのものを見たり、それに触れたりしながら、身のまわりのもので遊ぶ様子を想像して絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
わくわくランドで遊ぼう	2	知 場所に合った活動を工夫しよう。	活動を通して、活動場所にある自然のものの形や色、場所の感じがわかっている。 見たり、触れたり、動いたりしながら、広さや起伏など活動する場所の特徴や、自然材料の形や色などの感じを生かして活動を工夫してつくっている。
		思 自然の場所を生かしてたのしい遊び場を考えよう。	自然の場所の特徴を生かして、自分のイメージをもったり友達とイメージを共有したりして、活動を思いついたり、変化させたりしながらどのように活動するかを考えている。
		学 友達と協力してたのしく活動しよう。	身近な場所や自然材料に関心をもち、自分の思いを追求したり、友達と協力したりして、たのしく活動をしようとしている。
飛び出すハッピーカード	4	知 飛び出す仕組みを生かしたカードを工夫しよう。	飛び出す仕組みのカードをつくることを通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっている。 飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて、形や色や組み合わせ方を工夫している。
		思 贈る相手を思い浮かべてカードを考えよう。	贈る相手のことを思い浮かべながら、伝えたいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。
		学 カードで気持ちを伝えることをたのしもう。	つくったカードで気持ちを伝えることをたのしもうとしている。
むすんで つないで	2	知 枝の結び方やつなぎ方を工夫する。	身近な場所を使って枝をつなげ、思いついたことをする活動を通して、形や色などの感じがわかっている。 身近な場所を使って枝を結んだりひっかけたりつなげたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。
		思 枝をつけた場所が変化の様子から、表したいことを考える。	枝と枝をつなげることでできる場所の変化をもとに活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 造形的なよさやいろいろな表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や考え方を広げている。
		学 枝を結んだりつないだりして、場所が変化することをたのしむ。	友達と協力して、枝を結んで場所を変化させる学習活動に進んで取り組もうとしている。

題材名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)		単元のまとまりの評価規準
はる はる はる絵	2	知	材料の特徴を生かして、組み合わせを工夫する。	紙や布などを切ったり重ねたりすることから、形や色などの感じがわかっている。 材料を切って並べる、重ねるなど表し方を工夫して表している。
		思	いろいろな材料の形や色、組み合わせから表したいことを考える。	いろいろな材料の形や色、質感などの違いやよさから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 材料の形や色、その組み合わせや構成のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。
		学	貼り絵に表すことをたのしむ。	材料の形や色の組み合わせや配置のよさや美しさを楽しみ、貼り絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
学校もりあげマスコット	2	知	マスコットの形や色を工夫しよう。	マスコットを描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。 表したいマスコットに合わせた形や色の工夫をしている。
		思	場所や物から、マスコットを考えよう。	学校の場所やものからイメージを広げ、想像したことから、どのようにマスコットに表すかについて考えている。
		学	マスコットをつくって飾ってたのしもう。	学校もりあげマスコットをつくり、学校内に飾ることをたのしもうとしている。
自然の色 どんな色	2	知	作品のよさ、形や色の工夫に気づく。	身近な美術作品を鑑賞することを通して、形や色などの感じがわかっている。
		思	作品の形や色から感じ取ったことについて考える。	身近な美術作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
		学	互いの見方や感じ方のよさや違いを楽しむ。	つくりだす喜びを楽しみ、自然が描かれた美術作品を鑑賞する学習活動に進んで取り組もうとしている。
カクカク板を組み合わせたら	4	知	板の切り方や切った板の組み合わせ方を工夫しよう。	のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色やその組み合わせの感じがわかっている。 のこぎりなどの用具の扱いに慣れ親しみ、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。
		思	使ってたのしいものを考えよう。	板の形や組み合わせの感じをもとに、自分のイメージを広げ、使ってたのしいものを思いつき、つくる方法や手順など見直しをもって考えている。
		学	作品をつくってたのしもう。	つくることや、つくったものを使うことをたのしもうとしている。
彫った線からはじまるお話	4	知	彫刻刀の使い方に慣れ、彫り方や刷り方を工夫しよう。	彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかっている。 彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。
		思	表したい花を考えよう。	彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい花を思いつき、表し方について考えている。
		学	彫って刷ることをたのしもう。	版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりすることをたのしもうとしている。
紙パックでパックパク	4	知	仕組みを生かして、飾りや動かし方を工夫する。	四角い筒と棒材を使った動く仕組みを動かす操作を通して、形や色などの感じがわかっている。 仕組みの動きから表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。
		思	仕組みから表したいものを考える。	互いの作品で遊びながら、造形的なよさや面白さについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。
		学	動かすと面白いおもちゃをつくることをたのしむ。	動く仕組みを生かしたおもちゃをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
ゆめいろランプ	4	知	ランプの材料や色の組み合わせを工夫しよう。	材料の形や色の組み合わせを光を通して試すことを通して、材料の形や色の特徴や感じがわかっている。 用具を適切に使い、光を透過する材料の形や色、その組み合わせを、表したいことに合わせて工夫している。
		思	光を通した感じから、つくりたいランプを考えよう。	映る光の色や影の形からイメージを広げてつくりたいランプの形を見つけ、表し方について考えている。
		学	ランプをつくり、みんなで飾ることをたのしもう。	材料を透過する光の美しさや面白さなどを自分の感覚で感じながらランプをつくり、みんなでランプを飾ることをたのしもうとしている。